

2019 年度第 12 回価格審査会の開催について

2019 年度第 12 回価格審査会が開催されましたので、議事概要についてお知らせいたします。

この価格審査会は、当財団の価格情報誌の発行前にその掲載価格の妥当性等について、外部の有識者によって審査を行うものです。

開催日時	2020 年 3 月 13 日(金) 10:00 ~ 11:30	
場 所	一般財団法人建設物価調査会 会議室	
委 員	田中 弘	日本工営株式会社 技術本部 専門顧問 技師長
	江川 浩	東日本建設業保証株式会社 業務部 副部長
	桜井 力	一般財団法人日本建設情報総合センター システム事業部門 コリンズ・テクリスセンター長
	関口 司	東日本旅客鉄道株式会社 東京工事事務所 次長
	柳 泰彦	株式会社日本設計 コスト設計部長
当 会	共通資材調査部	部長：大谷 忠広、次長：川野辺 豊、課長：小林 法雅
	第一土木調査部	部長：高橋 俊一
	建築調査部	部長：足利 全教、次長：渡辺 弘一、課長：島田 理久
	監査審査室	室長：後藤 裕
	調査統括部(事務局)	部長：神田 尚昭、課長：菊池 信博

□2019 年度第 11 回価格審査会議事録(案) 確認

□2019 年度第 12 回価格審査会審議資料説明

審議資料の説明	
1.	「建設物価」4月号、「Web 建設物価」4月号、 「土木コスト情報」春号、「建築コスト情報」春号の価格動向
・	価格が上伸した資材（工事費） 【建設物価】レディーミクストコンクリート（釧路、伊達、米沢、村山、長井、八王子、立川、武蔵野、府中、調布、上越、輪島、白山B、半田、大府、大野、宇城A・B、美里、出水）、再生砕石（新城、米子、名護A・B、国頭A・B、東村）アスファルト混合物（須崎）、自由勾配側溝（金沢、奈良、佐賀、大分）、インターロッキングブロック（近畿、九州の各都市）など。 【土木コスト情報：市場単価】ガス圧接、インターロッキングブロック工、道路標識設置工、法面工、吹付砕工、橋梁用伸縮・埋設型伸縮継手設置工、小型マンホール工。 【建築コスト情報：市場単価】土工事、鉄筋工事（福井）、圧接工事などであることを説明。
・	価格が下落した資材（工事費） 【建設物価】異形棒鋼（北海道、沖縄除く各都市）、H形鋼（北海道除く各都市）、鋼板（北海道、中部除く各都市）、伸銅品（全都市）、コンクリート型枠用合板（東北の各都市）、電線（全都市）、燃料油【軽油ローリー渡し】（全都市）、鉄スクラップ【鉄】（全都市）、非鉄スクラップ【銅】（福岡、那覇）など。 【建築コスト情報：市場単価】鉄筋工事（山梨、長野除く関東の各都市）、型枠工事などであることを説明。

審議資料の説明

2. 注目資材

- ・ 異形棒鋼【東京】
- ・ 型枠工事（建築市場単価）【東京】

3. 比較資料

- ・ 企業物価指数、モニター調査結果、業界紙との比較結果について説明。

審議事項	委員の意見、質問	建設物価調査会説明・回答
審議 1	佐賀、大分地区のコンクリート製品の価格が上がっているようだが、理由はなにか。	佐賀、大分地区にはコンクリート製品を販売する協同組合がある。佐賀地区では、周辺地区に比べ安価な製品価格を是正するための取り組みが組合主導で行われている。大分地区では、需要の減少に伴い製造固定費率が上昇しているため、組合主導で値上げが進められている。
審議 2	新型コロナウイルス感染症の影響により中国から部品が入って来ないため、納期が遅れている製品があると聞か、価格も上昇しているのか。	一部の建築設備に、新規手配が困難となっている製品が出ている。メーカー各社は、2月中旬以降、一部製品の新規受注については、納期の延期あるいは未確定、受注停止などの対応を取っている。ただ、既に手配済みの物件に大きな影響は出ていない。今のところ、価格の上昇は見られない。
審議 3	平成 30 年度の鋼材の輸入比率をみると、棒鋼が 0.55%、H形鋼が 2.38%となっている。海外相場は国内価格に影響するのか。	鋼材価格は、国内の鋼材製品の需給バランス、鉄スクラップなど原料価格の動向などで主に決まると言われている。海外相場の影響については、輸入比率が低いため、それほど大きいとは言えない。
審議 4	鋼材について、販売店など流通業者がどの程度在庫を抱えているか把握しているか。	日本鉄鋼連盟やときわ会（日本製鉄の製品を扱う流通業者団体）などが発表する在庫量を参考としている。
審議 5	土木工事標準単価に「軽油の値上がりを受けて上伸」とコメントしている工種がある一方で直近の軽油は下落している。両者の関連を説明して欲しい。	直近の軽油価格は前月比で下落、3カ月前比で上伸となっている。土木工事標準単価を掲載する「土木コスト情報」は季刊誌のため、このようなコメントとなった。
審議 6	橋梁用伸縮継手装置設置工（市場単価）が上伸した理由は何か。	小規模な工事が増えたために一日当たり施工量が低下した影響による。
審議 7	台風 19 号の復旧工事が本格化しているとのことだが、その影響が価格に現れている資材等はあるか。	八王子地区の生コン工場、砕石工場が台風 19 号で被災したが、今月号で、八王子地区の生コン、コンクリート用砕石の価格がそれぞれ上伸した。
審議 8	ICT 建機の 3 規格が新規掲載となったが、今後も ICT 建機関連の掲載は増えるのか。	国土交通省が生産性向上を目的に ICT 建機を使用した施工を押し進めている。こういった国交省の施策を踏まえ、今後とも ICT 建機の掲載拡充に努める予定である。

審議事項	委員の意見、質問	建設物価調査会説明・回答
審議 9	新型コロナウイルスの影響を受けた資材に銅を原材料とする資材（電線など）を挙げているが、銅は中国の影響を受けるのか。	世界で最も銅需要がある国は中国であり、中国経済の動向は銅の国際相場に大きく関係する。
審議 10	新型コロナウイルスによる影響を大別すると、電線や燃料油にみられるような原材料の海外相場動向に新たに新型コロナウイルスが加わった国際的なものと、ガス管など鉄鋼製品にみられるような工事需要の動向など国内的なものがあると考えて良いか。	新型コロナウイルスの影響で世界経済が停滞し、燃料油や電線が足元で下落している。また、この影響が今後も続けば、中国の依存度が高い資材においても影響を懸念する声がある。さらに、国内の建設事業でも、工事の中断や発注の延期などから、建材需要の落ち込みなどが懸念されている。
審議結果	「建設物価」4月号、「Web 建設物価」4月号、「土木コスト情報」春号、「建築コスト情報」春号の価格動向に問題はなかった。	

以上